

Elazzio

SEAT COVER



SUBARU

LEVORG

専用シートカバー取付説明書

8000/8001/8002/8004/8005

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

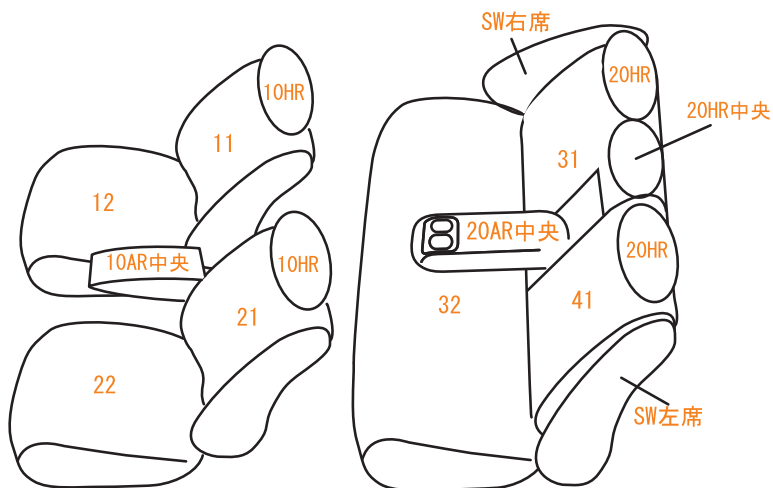
…> 05-24

シートカバーの装着方法

…> 25-26

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (10mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

※下記の説明はノーマルシートでの説明です。

しかし、一部形状は異なりますが、スポーツシートも同様に取付けます。



- 1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 4 カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



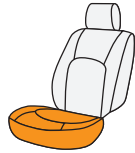
- 5 カバー外側面後ろ側の生地をシートの隙間に入れ込みます。



- 3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 6 カバー内側面の生地についているマジックテープをシートに直接貼り付けます。
※純正シート生地が固定されていない為、強く固定はされません。



- 7 カバー前側に付いているベルトを座面裏を通して背面側へ引き出します。



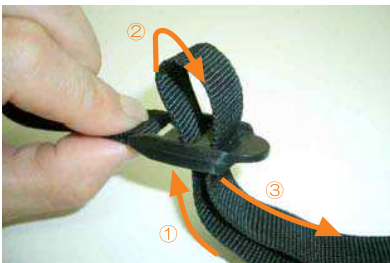
- 10 前側の生地に付いているゴムに、付属の金属フックを付け、座面裏で固定します。
※詳しい金属フックの結び方は7ページの「金属フックの結び方」をご覧ください。
※この作業はパワーシートの場合のみ行います。



- 8 引き出したベルトを固定します。
ベルトを通した後、シートを動かして、ベルトがシートレールや配線などに干渉しないか確認して下さい。



- 11 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 9 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。

…→ 金属フックの結び方



- 1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに図のように金属フックにゴムを通します。



- 2 通したゴムを、図の線のようにして金属フックにかぶせます。



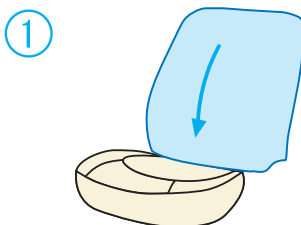
- 3 かぶせたゴムを引き絞る事で、図のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

Point !

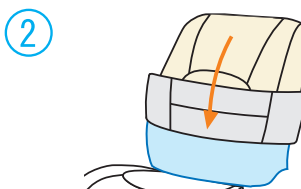
付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

※ベアシックシリーズには取付補助ビニールは付属しておりません



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせながら被せます。



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法

※下記の説明はノーマルシートでの説明です。

しかし、一部形状は異なりますが、スポーツシートも同様に取り付けます。



1 カバー背面のファスナーを開きます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



2 シートのラインに合わせてながらカバーをシート全体にかぶせます。肩口の生地が張るまでしっかりとかぶせませず。



5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



3 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。図のように台座の片側を加工穴から取り出し、生地の伸びを利用して台座全体を取り出します。



6 カバー背面のファスナーを生地を内側へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 7 ファスナーの先端をカバーの内側に入れ込みます。



- 10 カバー背面下の生地についているゴムに付属の金属フックを結んで座面裏の金属部分に固定します。
※詳しい金属フックの結び方は7ページの「金属フックの結び方」をご覧ください。



- 8 カバー側面の生地を、図の①~③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



- 11 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれ（ノーマルシート）の完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 9 8ページ5番で引き出した生地と、シート背面の生地をマジックテープで固定します。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



- 1 シート前側下の固定具を矢印の方向へ引いて固定を外します。
固定具はシートを固定した状態では見えにくいので、シートの隙間に手を入れるようにして、固定を外します。



- 4 シートの下には配線が通っています。



- 2 シートベルトバックルを押し出すようにしてシートから外します。



- 5 図のツメ部分を押しながら、矢印の方向へ引いてカブラを外します。



- 3 シート後ろ側の固定は矢印のように、下方に押しながら手前に引いて外します。



- 6 シートを車外の広いスペースへ運び出します。
運び出す際は車体に傷を付けないように、注意して下さい。



- 7 シートのチャイルドシート固定用加工穴を隠している生地のマジックテープを外します。(計4箇所)



- 10 8番で通したベルトをシートの背面から引き出して、カバーの加工穴に通します。
※シートの裏側から見た図です。



- 8 カバーに付いているベルトをチャイルドシート固定用の加工穴に通します。



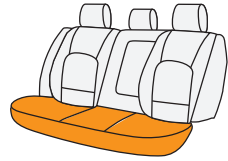
- 11 カバーをシートのラインに合わせて全体にかぶせます。



- 9 カバー後ろ側の生地からシートにかぶせませず。



- 12 シートを裏返してベルトとヒモを固定していきます。



- 13 カバーに付いている5本のベルトを1列目座面と同様に固定します。



- 16 ヒモを絞った状態で結んで固定します。



- 14 ヒモを固定します。
片側で図のような輪を作ります。



- 17 シートベルトバックル収納部の生地を整えます。



- 15 作った輪にもう片方のヒモを通し、絞ります。
※強く絞るとヒモが切れる恐れがありますので、ご注意ください。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
2列目背もたれ、サイドパーツのカバー（パーツ番号：SW）装着後に車体に戻します。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



- 1 シート背面からラゲッジにつながっている生地の固定を外します。ラゲッジにピンで固定されていますので、手前に引いて生地ごとピンを外します。



- 4 カバーをシートのラインに合わせて全体にかぶせます。かぶせる際に加工穴からアームレストを出しておきます。



- 2 ピンを全て外し、生地をめくり上げます。



- 5 リクライニングレバーをカバーの加工穴から取り出します。



- 3 めくり上げた生地の下にブラフックがあるので、固定を外しておきます。



- 6 リクライニングレバーの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 7 シートベルトガイドをカバーの加工穴から取り出します。図の○で示した角を最初に取り出します。
生地を破らないように注意して下さい。



- 8 シートベルトガイドを取り出した図です。



- 9 1列目背もたれと同様にヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 10 アームレスト下の隙間に生地を入れ込みます。
※アームレストを矢印の方向に繰り返し動かしながら作業を行うことで、生地を入れ込みやすくなります。



- 11 アームレスト収納部から生地を引き出し、マジックテープを固定します。



- 12 カバー前側の生地をシートの背面側へ入れ込みます。



- 13** 14ページ12番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。
図の配線をカバーの切れ目でかわします。



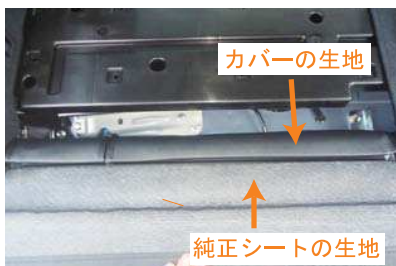
- 16** カバー背面のファスナーを生地を内側へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 14** 13ページ3番で外しておいたブラックにカバーのブラックを固定します。
(21ページ5番参照)
固定に使用しない純正のブラックはカバーの内側に入れておきます。



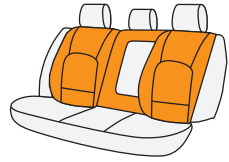
- 17** ファスナーの先端をカバーの内側に入れ込みます。



- 15** ブラックを固定した図です。



- 18** カバー背面下のマジックテープをシートに直接固定します。



- 19 シート背面のリクライニング用ヒンジの位置をカバーの加工穴位置と合わせて、マジックテープでシートに直接固定します。



- 22 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。多少形状が異なりますが、助手席側も同様に取り付けます。



- 20 穴位置がずれないように注意します。



- 21 シート背面のチャイルドシート固定用アンカーの隙間に、ヘラ等を使用して生地を入れ込みます。

Step 5

…→ 2列目サイドパーツの装着方法



- 1 ソケットレンチ（10mm）等を使用して2列目背もたれシートの下にあるボルトを外します。



- 4 パーツ上側を手前に引いて外します。



- 2 サイドパーツ外側のゴムバッキングを手前に引いて外します。



- 5 パーツ上側は○のようなツメで固定されています。



- 3 ゴムバッキングを取り外した図です。



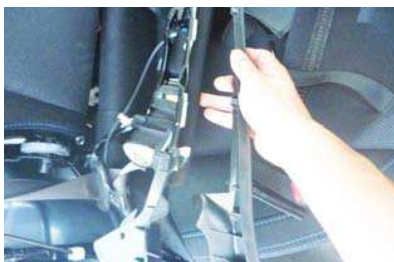
- 6 パーツ下側は上方方向に引いて外します。



7 パーツ裏側のネジをプラスドライバーで外します。(計5箇所)



10 リクライニングレバーの隙間に生地を入れ込みます。



8 ネジを外すとプラスチックパーツが外れます。



11 7番で外したネジ穴の位置にカバーを合わせます。



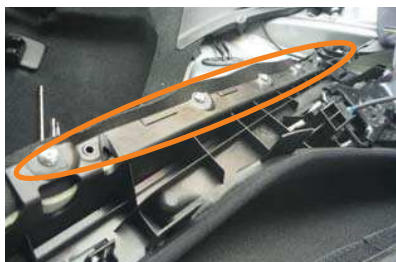
9 カバーの加工穴をパーツのリクライニングレバー位置に合わせます。



12 ネジの位置(計5箇所)からずれないように小さな切れ込みを入れます。



- 13 図の○部分には突起がありますので、切れ込みを入れて、突起を切れ込みに通しておきます。
生地をはさみこみながら、プラスチックパーツをサイドパーツ本体に戻します。



- 14 生地をプラスチックパーツではさみ込んだ状態で、全てのネジを固定します。



- 15 はさみ込んだ後の拡大図です。



- 16 カバー下側に付いているゴムに金属フックを結びます。
※詳しい金属フックの結び方は7ページの「金属フックの結び方」をご覧ください。



- 17 金属フックをサイドパーツ裏側に固定します。



- 18 サイドパーツを車体に戻します。
外した時と逆の順序で戻していきます。



- 19 サイドパーツを車体に戻す際にシートベルトを巻き込んでしまわないように注意します。



- 22 カバーのラインを整えて、2列目運転席側サイドパーツの完成です。助手席側も同様に取り付けます。サイドパーツの取り付け後、2列目座面を車体に戻します。
※17ページ2番で取り外したゴムパッキンが元の状態に戻っているか確認して下さい。(水漏れ等の原因となる恐れがあります。)



- 20 サイドパーツを車体に戻したら、カバーを矢印の方向へ引きます。



- 21 サイドパーツ内側のマジックテープを車体に直接固定します。

Step 6

…> 1 列目ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーを半分ほど折り返した状態で、ヘッドレストの先端までかぶせます。



- 4 底面のブラフックを固定します。



- 2 左右均等にカバーを引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 ブラフックの固定方法は、かぎ状のプラスチックに平らなプラスチックを、生地ごと巻き込むように、はめ込み、固定します。



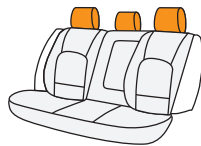
- 3 ヘッドレストをシートから取り外して、底面のマジックテープを固定します。



- 6 カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

Step 7

…→ 2列目ヘッドレストの装着方法



- 1 ヘッドレスト前側の角にカバーをひっかけて、矢印の方向へかぶせます。
※カバーが破れないように注意しながらかぶせます。



- 4 1列目ヘッドレストと同様に、底面のプラスチックを固定します。



- 2 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせ、ラインを整えます。



- 5 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 3 ヘッドレストをシートから取り外して、底面のマジックテープを固定します。



- 6 2列目中央ヘッドレストは多少形状が異なりますが、同様に取り付けます。

Step 8

…> 1 列目アームレストの装着方法



- 1** アームレストの側面とカバーの側面の形状を見て、カバーの前後を確認します。アームレストの後ろ側にカバーを引っ掛けます。



- 4** カバー側面の生地を付属のヘラを使用してアームレスト裏面の隙間に入れ込みます。



- 2** アームレストの後ろ側にカバーを引っ掛けた状態で、生地伸びを利用しながら前側にもカバーをかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、1 列目アームレストの完成です。
※カバーの特性上、アームレストをスライドさせることで、摩擦により後ろ側の生地が出てくる場合があります。しっかりと固定する場合は、両面テープの使用をおすすめします。



- 3** カバーを全体にかぶせて、ラインを整えます。

Step 9

…> 2列目アームレストの装着方法



- 1** カバーをアームレスト全体にかぶせます。先端の生地が張るようにしっかりとかぶせます。



- 4** 引き出した生地に付いているブラフックをヘッドレストと同様に固定します。



- 2** アームレストを矢印の方向へ動かしながら背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。



- 5** カップホルダーの隙間に生地を入れ込みます。



- 3** 入れ込んだ生地をアームレスト収納部分から引き出します。



- 6** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使用前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816